

Ocean's Fukuoka

公益財団法人
福岡観光コンベンションビューロー
機関誌

オーシャンズ・フクオカ



02 — 03 | FUKUOKA TOPICS

賛助会員情報:吉村商店・地図工房

04 | INTERVIEW:主催者に聞く“With コロナの時代”

05 | INTERVIEW:FCVBスタッフに聞く“MPFのやりがいがって?”

06 | FCVB(観光事業部) 事業紹介

07 | FCVB(MPF) 事業紹介

08 | コンベンションカレンダー

賛助会交流会レポート

FUKUOKA TOPICS

福岡観光コンベンションビューロー (FCVB) の賛助会員企業・団体の皆様からの情報提供や、FCVBスタッフの
リサーチによる、観光・MICEに関連したトピックスをご紹介します。

Pick Up ピックアップ

「好きな“まち”を好きな“もの”に創作する」 地図工房 福岡

昨年10月新天町にオープンした「地図工房 福岡」スタッフの、矢吹さんにお話をうかがいました。

—— 「地図工房 福岡」はどのような場所ですか？

ゼンリンの地図を使って創作を楽しむ場所で、「デザインとして地図を楽しむ」というアイデアから生まれました。北九州や福岡の地図を使った塗り絵・切り絵のほか、マグネットやキーホルダー、タンブラーやしおりなどのグッズ制作を行えます。

—— 自分の作品をタンブラーやしおりにすると、世界にひとつだけのものになりますね。

そうですね。地図工房にはそれらの作品が展示してありますので、ご興味のある方はぜひお立ち寄りください。

—— 地図工房は4階にありますが、階下はどのようなお店ですか？

1階から3階まではMap Design GALLERYという地図をデザインした商品を取
売するお店です。天神や博多といった地図をデザインした雑貨を販売していて、1
階は文房具やマグカップ・ハンカチなどの日用雑貨、2階は、インテリアとして楽しめ
るウォールマップ、3階は古地図のレプリカを販売しています。地図工房は一番上に
ありますので、なかなか気づいていただけないのが悩みです(笑)

—— 最後に、読者にメッセージは？

趣味を探している方、ものづくりが好きという方にぜひ地図工房を利用していただ
きたいと思っています。スタッフがレクチャーしますので、初心者の方もお気軽に
お越しください！

■ 地図工房 福岡 住 所 福岡市中央区天神2-9-107(新天町内) Map Design GALLERY 4F
営業時間 11:00~19:00 TEL 092-401-1592



塗り絵の作品。博多駅周辺や百道などの図案から選ぶことが可能。



切り絵の作品。大濠公園や天神周辺などの図案から選ぶことが可能。

「世界中に米を届けたい」 姪浜米屋 吉村商店

昭和8年創業、姪浜米屋3代目 吉村さんにお話をうかがいました。

—— どのような商品を販売されていますか？

福岡県産米を中心に、「夢つくし」「元気つくし」「ひとめぼれ」など10種類ほどのお
米を取り扱っています。贈答用もありますので、ゴルフコンペの景品などで喜ばれ
ていますよ。

—— コロナ禍で経営状況はいかがですか？

時短営業等で飲食店と取引が減ってしまい、それなりに影響はありましたが、一方
で、新しい取引の話も出てきています。それでもベースは町のお米屋さんなので大
丈夫です。



吉村さん。広報ツールの法被を着用。贈答用のお米もあります。

—— 新しい取引とは？

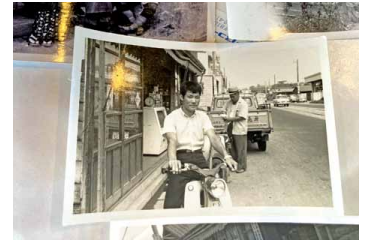
今後になりますが、フランスの和食店への納品や中国輸出など、海外展開がスタートしそうです。また、12月のビューローの賛助会員交流会でも、某企業に声をかけられて取引することになりましたよ。

—— 営業のコツなどありますか？

法被を常に着ていることですかね。一番エコな看板です。こういう格好をしているので、外食先で声をかけられ、それがきっかけで取引が始まったりします。他に広告費といったものは一切かかっていません。個性的な営業スタイルだと思いますが、「続けていれば勝ち」だと思っています。

—— これからの夢はありますか？

先ほど海外の話が出ましたが、世界中にお米を届ける米屋になりたいですね。そうになったら面白いなと思います。



配達用バイクに乗る吉村さんの父



吉村さんの祖父・父が乗っていた配達用のバイク。姪浜の旧名称である「竹ノ山」の印字あり。

■ 姪浜米屋 吉村商店 住所 福岡市西区生の松原4丁目45-1
TEL 092-881-3682

▶ 第36回国際病理アカデミー国際会議が2021年度「JNTO国際会議誘致貢献賞」受賞!

日本政府観光局(JNTO)は、毎年優れた国際会議の誘致や開催に対して、「国際会議誘致・開催貢献賞」を選定しており、2021年度の国際会議誘致の部で選ばれた3件のうちに第36回国際病理アカデミー国際会議が選出されました。

この国際会議は、2026年10月に福岡市で開催される50か国1,500人の海外参加者を含む3,000人規模の世界中の医学系学者たちが、一堂に会するいわゆる権威ある国際会議です。

国際病理アカデミー日本支部、九州大学、JNTOそして当ビューローの4者によるチームジャパンで、これまでの二度の敗退を糧に再チャレンジし、リヨンやバルセロナという競合都市に打ち勝って誘致を成功させたことが評価され、今回の受賞となりました。

その授賞式が2月22日、コロナ禍のためオンラインで開催され、誘致にあたったチーム福岡が再会し、受賞の喜びを分かち合うと同時に2026年の開催に向けてチーム一丸となって取り組んでいくことを確認しました。



▲受賞を喜ぶチーム福岡の皆さん



! 表紙の写真!



福岡市東区に位置する国営公園「海の中道海浜公園」内に「パーク・ツーリズム」をテーマにした滞在型レクリエーション拠点「光と風の広場」がリニューアルオープン。“泊まれる公園”をコンセプトとする公園一体型宿泊施設「INN THE PARK」と巨大アスレチックタワー「シー・ドラグーン」が九州初上陸! 音楽の街としても知られる福岡にふさわしい、“音楽”をテーマにした様々なコンテンツやアーティスト支援プログラムも今後予定されている。

Interview インタビュー

主催者に聞く“Withコロナの時代”

新型コロナウイルス感染拡大による影響を受ける学会主催者の方々に、Withコロナの時代の学会開催について、そのご苦労や今後の展望をお聞きます。

第28回日本遺伝子細胞治療学会学術集会 (JSGCT2022) 会長
九州大学大学院薬学研究院 革新的バイオ医薬創成学教授

米満 吉和 氏

今回は、今年7月の博多祇園山笠クライマックスに合わせて学会を企画・主催されている米満会長に、福岡市馬出の九州大学病院地区コラボステーション1でお話を伺いました。

Q1 日本遺伝子細胞治療学会 (JSGCT) にとって、新たな四半世紀の始まりということですが、学会の概要と今年福岡で開催されることになった経緯についてお話しいただけますか。

JSGCTは発足して28年目、遺伝子治療や再生医療領域に関する多くの関係者や製薬企業・周辺産業の大きな関心の下、2018年大会では700名を超す参加者が集まりました。実は、今年はリベンジ開催です。2020年久々に東京を離れ福岡で開催予定でしたが、コロナにより泣く泣く中止となりました。学会のメンバーは博多に来たくてたまらないのですよ。今年は絶対に開催して、何がなんでも対面会議にこだわります!(笑)

Q2 国際学会では、オンラインやハイブリッドでの開催が多い中で、先生が対面開催にこだわられる理由についてお聞かせください。そして実際に会場へ来てもらうポイントは何でしょうか?

対面開催の最大の魅力は、普段は話すことができない著名な学者と若い研究者が、学会の場であれば気軽にコミュニケーションがとれるところです。私自身も、若い頃に学会でお会いした先輩方との交流によって育ててもらい、今の自分があると思っています。そして何より学会では肉声で講演を聴くことの意義です。2018年のアメリカの遺伝子細胞治療学会では、長年苦勞されてきた学者の成果発表に、会場全体にスタンディングオベーションが起きるといった感動の場面がありました。バーチャルでは絶対に味わえない、対面の醍醐味です。

来場のポイントは、万全のコロナ対策ができていくという安心感でしょうね。九大の医系キャンパスが主催する学会として、コロナのクラスターを出すわけにはいきませんから、ゆったりとしたスペースで万全のコロナ対策ができる会場選びが大切になります。一方で、海外からの参加者の多くは、オンラインでの参加となるかもしれません。本学会はアメリカやヨーロッパの学会とも相互受け入れなど協調開催していますが、海外の先生方とはWEB会議が増え以前より関係が密になりました。といっても予め知っている仲だからこそですが。

Q3 最後に、先生がおおすすめの福岡ならではのリフレッシュメントという何でしょうか?

なんといっても博多祇園山笠のクライマックス、追い山笠です。そのために2年越しでスケジュールを決めました。アフターコンベンションはアサヒビール園で、ジーンパンにT-シャツ姿で研究者同志、特に若い研究者の交流を盛り上げたいですね!

■学会概要 第28回日本遺伝子細胞治療学会学術集会 (JSGCT2022)

- 会 期 2022年7月14日(木)～16日(土)
- 会 場 博多国際展示場&カンファレンスセンター
- 予定参加者数 1000名(海外参加国数6カ国10名含む)
- 公式 サイト <https://www.c-linkage.co.jp/jsgct2022/>



■米満会長プロフィール
九州大学医学部卒業・医学博士
九州大学病院病理部講師、医学研究助教授を経て、2006年より千葉大学客員教授、2009年より現職。2021年九州大学総長補佐(産学連携担当)。研究領域は、一貫して遺伝子治療・細胞治療領域におけるトランスレーショナルリサーチ。



Interview インタビュー

福岡観光コンベンションビューロースタッフに聞く

“Meeting Place Fukuokaでのやりがいて何ですか?”

MICE誘致部門において2008年から、国際会議誘致強化のため2014年に改編されたMeeting Place Fukuoka(MPF)で今日まで、その最前線で長年MICE誘致に活躍してきたスタッフに聞きました。

Q1 コンベンションコーディネーターって何ですか?

参加者が1,000人を超える国内大型学会から100名くらいの国際学会まで、その学会主催者に福岡市を選定していただけるよう、学会開催に係るワンストップサービスを提供するお世話役です。

会場視察受け入れ、誘致企画提案書作成サポートなどの企画から、学会参加者の宿泊、アフターコンベンションや学会運営のご相談まで、通常は研究や授業でお忙しい先生方は、学会開催までの準備、運営にとっても困っていらっしゃいます。そのサポートをさせていただき、安心して学会を開催いただくことが大切であるとその役割を担ってきました。

Q2 MICE誘致の中で最も注力していることは何でしょうか?

毎日のデータベースの更新というデータ管理に情熱を注いできました。毎朝のルーティンとして、大型の国内会議を中心にWEB上でその動向をリサーチしていました。今使っているデータ管理ソフトは、三世代目で、変わる度に慣れるのに苦労しますが、今でもその作業は欠かしません。まさに「データ無くして誘致無し」といってよいと思います。そのリサーチの中で、福岡に誘致すべき学会とタイミングを知ることができ、学会主催者へ福岡開催のメリットをご案内することができます。

Q3 学会主催者の方にその開催地として福岡市を選んでいただいている理由は何でしょうか?

3つあります。まず、アクセスが良いこと、次に主催者ニーズに見合う会議施設が充実していること、そして何といっても主催者のネットワーキングの中核となる大学の存在が大きいですね。また、開催後のフォローアップと継続サポートに努めていることがあると思います。あとは、何といっても博多の食べ物と福岡の方たちのおもてなしの心でしょうね。

Q4 最後に、Meeting Place Fukuoka (MPF) でのやりがいのある仕事って何でしょうか?

多くの学会は、開催地で市民公開講座を開きます。学会が福岡で開催されれば、福岡市民にもその新しい技術や知見が共有され、レガシーとして残ることになります。以前、ノーベル賞学者を招待した国際会議開催の折、中学生を対象に公開授業がありました。その時の子供たちの目の輝きは、今も忘れられません。これからもそうした貴重な機会を市民の皆さまと共有していきたいと思ひますし、それが私のMPFでのやりがいです。だからこそこれからも継続して活動していく意義があるのだと思ひます。



MPFコンベンションコーディネーター

堀 充博

九州大学伊都キャンパスに「MICE相談デスク」開設中

当財団のMeeting Place Fukuoka(MPF)は、九州大学伊都キャンパスのセンター4号館(国際部内)に教職員の方を対象とする学会等コンベンションの誘致・開催支援に関する相談窓口を開設しています。お気軽にご相談ください。

●九大MICE相談デスクのお問合せ先

TEL:092-733-0101 Email:mpf-kd@welcome-fukuoka.or.jp

■ MPFのサポート例

- ・主催者向け助成金の交付 ・サポート企業の紹介
- ・観光 ・視察ツアーのご提案
- ・外国人参加者への支援 (体験プログラム、観光・語学ボランティアの紹介など)

FCVB 事業紹介

▶ 福岡市観光案内ボランティア オンラインまち歩き開催

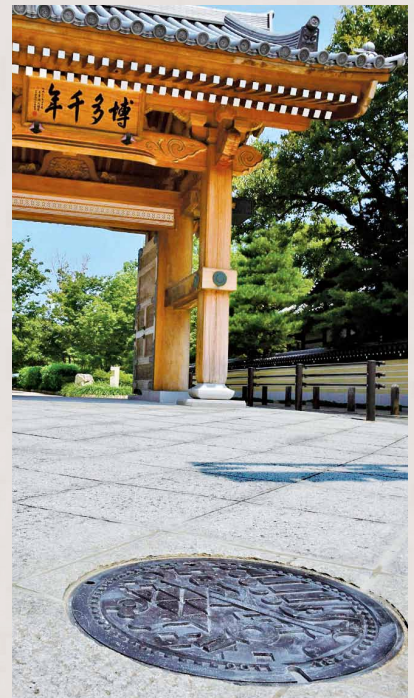
3月26日(土)、福岡市観光案内ボランティアによる初の試みである“オンラインまち歩き 博多のまちでマンホール探し～新旧の時代を感じて～”が開催されました。

当日は、50組113名の参加があり、盛況裡に終わることができました。ツアーは動画とリアル解説で行い、博多駅から承天寺・博多千年門までのエリアの歴史や見どころを、マンホールを探しながら巡るというもの。普段気にも留めていなかったようなマンホール蓋のデザインをガイドの解説で注目してみると面白い発見があり、また、これまでと一味違った視点で見慣れたまちを見ることができ、参加者の皆さまから好評を得ることができました。



オンラインで案内する福岡市観光案内ボランティア

今回は高齢者施設からも参加があり、普段の外出が難しい方や遠出が出来ない方にも、福岡のまちをご案内することができました。また、県外からの参加もあり、オンラインの強さを感じました。今後も様々な方に福岡の今をお届けしていきます。



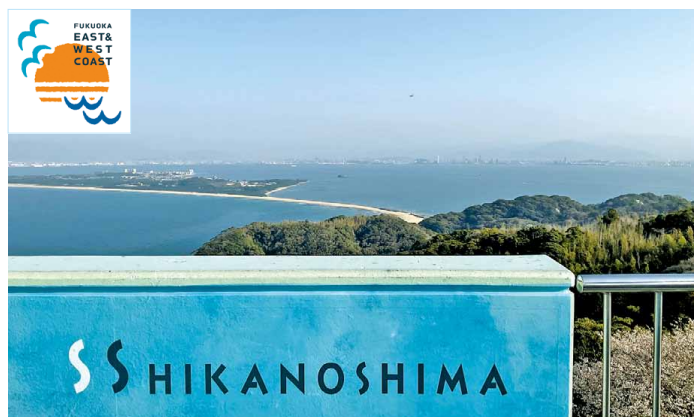
「博多千年門前のふくこいマンホール」福岡市提供

▶ 観光事業部 令和4年度の新事業

▶ 海辺を活かした観光振興 Fukuoka East & West Coastプロジェクトへの取組

博多湾を挟み、東の志賀島エリアと西の北崎エリアを中心とした地区において、地域経済をより活性化させる新たな滞在型コンテンツの企画・販売を、支援する事業を福岡市と連携して展開します。

例えば、農・漁業体験のプログラムの企画実施、地域特産品を活用した新たな飲食メニュー開発等の取り組みを支援する予定です。



▶ 修学旅行・バスツアー等による周遊観光のさらなる促進

令和3年度より実施している「修学旅行等の都市圏周遊の促進事業」について、今年度は修学旅行の他に、一般団体のバスツアーに対しても支援対象を広げ、「修学旅行・バスツアー等による周遊観光の推進事業」として、福岡都市圏の観光産業の活性化を図ります。

詳しくはこちらを





アジア太平洋都市サミット プレイベント 「Youth Summit」開催

3月22日、福岡国際会議場において、福岡市および(公財)福岡観光コンベンションビューローが開講している「福岡グローバルMICEオンラインスクール」のプログラムの一環として、参加学生が企画、運営を行うアジア太平洋都市サミットプレイベント「Youth Summit」を開催しました。

イベントはハイブリッド形式で行われ、SDGsをテーマに、企業や学生など約70名が参加するユニークなイベントとなりました。

参加企業の担当者からは、通常の新卒採用の過程では見ることができない、学生のアクティブな様子に触れることができたことと好評でした。また、企画運営に携わった学生からは、実際にMICEを開催してみても、準備の大切さを学ぶとともに、イベントを運営する楽しさを感じる事が出来たと、達成感に満ちた様子でした。

福岡観光コンベンションビューローでは、引き続き大学生等を対象に、福岡のMICEを担う人材の育成に取り組んでまいります。



▲サミット運営後挨拶する学生の皆さん

第13回アジア太平洋都市サミット



アジア太平洋地域の都市のリーダーや国際機関の代表者が参加し、SDGsの推進をはじめとする都市問題について議論する第13回アジア太平洋都市サミットを、福岡市及び国連ハビタット福岡本部の主催で今年7月に開催します。国内外から数多くの都市がオンラインで参加します。

- 日 時 令和4年7月27日(水)、28日(木)
- 配信会場 福岡市美術館、大濠公園能楽堂
- テ ー マ 新しい価値観、新しいまち
NewValues-NewCities
- 参 加 者 アジア太平洋諸都市のリーダー、国際機関
大学、民間企業等:約500名
- 公式HP <https://apcs13th.fukuoka.jp/>

▶ Meeting Place Fukuoka (MPF) 令和4年度の新事業

◆ 見本市等開催助成金の新設とハイブリッド開催支援のさらなる強化

MICEの中でも需要回復が早く、リアル開催を重視する展示会・見本市等の誘致を強化するための助成金を新設します。

また、R2年度より実施しているハイブリッド開催支援事業については、SDGsの取組を加味するなどMICEの新しい形も推進しながら、MICEのハイブリッド開催や安全対策を引き続き支援していきます。



◆ 体験コンテンツの開発とオンラインFAMトリップ(視察ツアー)の実施

新しい生活様式やSDGsの視点を加味した体験コンテンツの開発を行い、海外のMICE主催者向けに福岡の魅力とともに新しい体験プログラムを紹介します。また、安心して来福いただけるよう感染症対策が施された安全な福岡の会議施設やユニークヴェニューなどを、オンラインでの視察ツアーを実施し、積極的に発信していきます。

◆ コンベンションパスの実証実験の取組

学会等コンベンション参加者の市内周遊を促し、滞在中の満足度を高める取り組みとしてコンベンションパス(地下鉄・西鉄バスフリー乗車券)を製作し、今後の活用可能性を実証する取り組みを行います。

● コンベンションカレンダー

6月 ▶ 8月

	開始	終了	大会・会議の名称	参加地区	参加人数	開催会場(開催形式)	事務局・問合せ先	☎
学術大会	6月11日	6月12日	第143回西日本整形・災害外科学会 学術集会	西日本	600	電気ビル共創館	事務局:福岡大学医学部整形外科学 教室 運営事務局:(株)西日本企画サービ ス事業部	0942-44-5800
	6月16日	6月18日	第118回日本精神神経学会 学術総会	全国	400	福岡国際会議場 福岡サンパレスホテル& ホール	運営事務局:(株)JTBコミュニケーシ ョンデザイン	092-751-3244
	6月22日	6月24日	第70回質量分析総合討論会	全国	600	福岡国際会議場	第70回質量分析総合討論会事務局	—
	6月25日	6月26日	日本ビタミン学会第74回大会	全国	300	福岡大学	大会事務局:福岡大学薬学部	—
	6月25日	6月26日	日本機械学会第34回 バイオエンジニアリング講演会	全国	350	福岡国際会議場 (ハイブリッド開催)	日本機械学会第34回バイオエン 지니어リング講演会実行委員会	—
	7月9日	7月10日	日本小児看護学会32回学術集会	全国	1,500	福岡国際会議場	学術集会事務局:福岡市立こども病院 運営事務局:(株)JTBコミュニケーシ ョンデザイン	092-751-3244
	7月24日	7月29日	第9回東京国際触媒コンファレンス (TOCAT9)	国際	850	福岡国際会議場	TOCAT9事務局(熊本大学大学院 先端科学研究所)	096-342-3651
	7月25日	7月28日	第7回先進機能性材料国際会議 (AFM2022)	国際	400	九州大学医学部百年講堂	九州大学大学院システム情報科学 研究院白谷研究室	—
	7月29日	7月30日	日本尿路結石症学会 第32回学術集会	全国	300	JR九州ホール JR博多シティ会議室	大会事務局:九州大学大学院医学研 究院 泌尿器科学分野 運営事務局:(株)コンプレ九州支社	092-716-7116
	8月3日	8月6日	第5回国際先端材料若手研究者会議 (ICYRAM2022)	国際	600	九州大学医学部百年講堂 (ハイブリッド開催)	ICYRAM2022事務局	092-802-3723
	8月5日	8月7日	第74回日本産科婦人科学会 学術講演会(JSOG2022)	全国	10,000	福岡国際会議場 福岡サンパレス マリノメッセ福岡	大会事務局:九州大学医学部 婦人科学産科学教室 運営事務局:(株)コンプレ九州支社	092-716-7116
	8月19日	8月20日	第26回日本看護管理学会学術集会	全国	5,000	福岡国際会議場 マリノメッセ福岡B館	学術集会事務局:鹿児島大学 医療情報部 運営準備室:日本コンベンション サービス(株)九州支社	092-712-6201
8月27日	8月28日	第31回日本外来小児科学会 年次集会(SAGPJ2022)	全国	2,000	福岡国際会議場 福岡サンパレスホテル	運営事務局:日本コンベンション サービス(株)九州支社	092-712-6201	
展示会	7月1日	7月1日	海外ビジネスEXPO 2022 福岡	国際	500	福岡国際会議場	海外ビジネスEXPO運営事務局	0120-979-938
	7月21日	7月22日	九州放送機器展2022(QBE)	九州	2,000	福岡国際センター	九州放送機器展事務局 (株)スタッフ内)	092-711-2266

※賛助会員の方は、上記記載以外及び1月以降のスケジュールも当財団のホームページで閲覧いただけます。
※上記は、4月初旬の情報です。コロナの状況により、日程、開催方法及び参加人数など内容が変更になる場合があります。

▶▶ 賛助会員の皆さまを対象とした「地図工房無料体験会」を開催しました

3月15日・16日に、P2でご紹介した「地図工房」にて、無料体験会を開催しました。参加者のみなさんは、福岡のまちの塗り絵・切り絵や地図記号のキーホルダー制作に、高い集中力で取り組まれ、あっという間に時間が過ぎました。今後も、賛助会員様に楽しんでいただける交流の場を企画していきたいと思っております。ビジネスマッチングのきっかけにもなりますので、ぜひご参加ください!



賛助会員募集中

- 1. 観光・コンベンション情報の提供
- 2. ビジネス活動・PR活動の支援
- 3. 賛助会交流会・研修会への参加

会費
年間1口
2万円より

問合せ先: ☎092(733)5050

皆様のご入会を
お待ちしております

新企画 オーシャンズ・フクオカ 読者プレゼント

福岡観光コンベンションビューロー賛助会員様の素敵な商品を抽選で合計8名様へプレゼントいたします。下記の商品いずれかをお選びください。

- 吉村商店謹製 お米ギフト(2k) **5**名様
- アゴーラ福岡山の上ホテル&スパ ビアテラス ペア招待券(テーブル席) **3**名様



※さらに上記いずれも当たらなかった方の中から抽選で50名様へアゴーラ福岡山の上ホテル&スパビアテラス 500円割引券をお送りします。

締切/ 令和4年5月18日(水)

■応募方法

QRコードをお読み取りいただき、本機関紙に関する下記アンケートへの回答、必要事項ご記入の上、ご応募ください。



発行編集/ ☎81000041 福岡市中央区大名二丁目5番31号福岡市交通局庁舎4階
〒8100041 福岡市中央区大名二丁目5番31号福岡市交通局庁舎4階
印刷/ 数値印刷株式会社